

2026 年 8 月 27 日

千住金属工業株式会社

千住スプリングラー株式会社

東日本大震災から 15 年、一関市で「親子 FM ラジオ工作教室」を開催

防災・地域・モノづくりをつなぐ体験型イベント

千住金属工業株式会社（本社：東京都足立区、代表取締役社長：鈴木良一）と千住スプリングラー株式会社（本社：東京都荒川区、代表取締役社長：上野昌章）は、イオン一関店の協力のもと、2026 年 9 月 19 日（土）、岩手県一関市において、小学 3～6 年生とその保護者を対象とした「親子 FM ラジオ工作教室 | ワイド FM 対応ラジオを作ろう in 一関」を開催いたします。

本イベントは、東日本大震災から 15 年を迎える節目に、地域に根差した企業と商業施設が連携して、子どもたちとその保護者が、防災とモノづくりについて身近に学べる機会を提供するものです。千住金属工業グループは、一関市に生産拠点を有し、長年にわたり地域社会とともに歩んできました。本イベントを通じて、次世代を担う子どもたちに防災意識とモノづくりの楽しさを伝え、地域への感謝と未来への貢献につなげたいと考えています。

参加する子どもたちは、実際にはんだ付けを行いながらワイド FM 対応ラジオを製作します。完成後には、地域の FM 放送を受信し、ラジオの受信の仕組みや、防災時におけるラジオの役割について学びます。



* 画像は BSN 新潟放送が過去に実施した様子です

近年、自然災害の頻発により、防災・減災への関心が一層高まっています。災害時には、停電や通信障害などにより、テレビやスマートフォンから必要な情報を得ることが難しくなる場合があります。そのような状況において、ラジオは、災害情報や地域情報を入手するための重要な情報収集手段の一つです。

本イベントでは、親子でラジオを「つくる」体験を通じて、防災について「知り」、日頃からの備えについて考える機会を提供します。また、はんだ付けによるモノづくり体験を通じ、電子機器を支える技術への理解を深めるとともに、モノづくりの楽しさを次世代へ伝えます。

工作教室の運営には、BSN 新潟放送が 20 年以上にわたり実施してきた「FM ラジオ工作教室」の知見・運営ノウハウを活用します。長年にわたる親子向け工作教室の実績を生かし、一関市の地域特性に合わせた防災・モノづくり体験を実施します。

■千住金属工業と千住スプリンクラーによる、防災・モノづくり教育への取り組み

千住金属工業は、電子機器の製造に欠かせないはんだ材料をはじめ、各種接合材料や電子機器の製造を支えるFA 装置をグローバルに展開しています。電子部品を電氣的・機械的につなぐ接合技術は、スマートフォンや自動車、家電製品など、さまざまな電子機器の製造を支える重要な技術です。本イベントでは、ラジオ製作に使用するやに入りはんだを提供するとともに、電子部品と基板をつなぐはんだの役割や、電子機器を支える材料技術について紹介します。

千住スプリンクラーは、50 年以上にわたり一関市に2つの工場（丸森工場、柴宿工場）を構え、火災から人命や財産を守るスプリンクラーヘッドなど消火設備関連製品を製造しています。最先端の DX 技術も取り入れたモノづくりで国内トップシェアを誇り、商業施設や公共施設など、さまざまな場所の安心・安全を支えています。当日は、スプリンクラーをはじめとする防災設備の役割について紹介します。

ラジオは、災害時に必要な情報を受け取るための重要な手段の一つです。一方、スプリンクラー設備は、万が一の火災から人命や財産を守るための重要な防災設備です。千住金属工業と千住スプリンクラーは、それぞれ異なる技術・事業を通じて社会インフラを支えています。本イベントでは、「情報を受け取るためのラジオ」と「火災から人命を守るスプリンクラー」という2つの視点から、防災を身近に考える機会を創出します。

両社は今後も、地域社会とのつながりを大切にしながら、次世代を担う子どもたちへのモノづくり教育と防災意識の向上に取り組み、地域の安心・安全で持続可能な未来づくりに貢献してまいります。

■開催概要

- 名 称：親子 FM ラジオ工作教室 | ワイド FM 対応ラジオを作ろう in 一関
- 開催日時：2026 年 9 月 19 日（土）10:00～16:30
 - 第 1 回：10 時 00 分～、第 2 回：13 時 00 分～、第 3 回：15 時 00 分～
 - ※各回約 90 分を予定
- 会 場：イオン一関店（岩手県一関市山目字泥田 89-1）
- 対 象：小学 3～6 年生およびその保護者 ※学年は推奨です。
- 募集規模：各回 10 組、計 30 組を予定
- 主 催：BSN 新潟放送
- 協 賛：千住金属工業株式会社／千住スプリンクラー株式会社
- 協 力：イオン一関店／FM-ASMO
- 後 援：一関市教育委員会
- 主な内容：
 - ・防災時におけるラジオの役割についての紹介
 - ・ワイド FM 対応ラジオの製作
 - ・はんだ付け体験
 - ・完成したラジオによる FM 放送の受信体験

- ・電子機器を支えるはんだ材料・技術の紹介
- ・スプリンクラーをはじめとする防災設備の役割の紹介
- ・防災に関する学びと参加者交流

■ 千住金属工業株式会社



千住金属工業株式会社は、はんだ材料を主軸とした接合ソリューションを中心に、エレクトロニクス分野における金属材料や装置の開発から製造・供給までを一貫して行っています。自動車、通信、産業機器をはじめとする幅広い分野で事業を展開し、世界のエレクトロニクス産業を支える材料・技術を提供しています。岩手県一関市の一関工場は、同社の主要生産拠点のひとつです。

■ 千住スプリンクラー株式会社



千住スプリンクラー株式会社は、日本の消火用スプリンクラーのパイオニア企業として、スプリンクラーヘッドをはじめ、アラームバルブ、一斉開放弁などの消火設備関連製品を開発・製造・販売しています。国内外で高い信頼を受け、火災から人命や財産を守る製品を通じ、社会の安心・安全に貢献するとともに、一関市の丸森工場・柴宿工場を主力拠点に、さまざまな地域貢献活動も展開しています。

本件に関するお問い合わせ先

千住金属工業株式会社 広報宣伝部

E-mail : web@senju.com